

## 佐久創造館利用者の活動の場を守ります！

本年6月、佐久創造館利用団体代表の皆様と阿部知事との意見交換会（我々県議も同席）では「令和5年度の閉館にはこだわらない」との方針を得ることができました。

今後はグループに分かれ、活動継続に向けた課題整理と対応方策の検討を、来年3月までを目途に行っていくこととなります。

これまで佐久地域の文化を育み、発信拠点となり、多目的に活用されてきた佐久創造館。グループでの意見交換の動向を注視しつつ、利用者の活動の場が守られるよう、あらゆる可能性を視野に考えをめぐらせ、行動していきます。

## ■ 定例会の一般質問より（抜粋）

### 佐久新校が目指す「探究的な学び」とは？

野沢北高校は県内の高校で唯一「スーパー探究校」に指定されています。

そして、佐久新校（野沢北高・野沢南高の統合校）においても、「卓越した探究的な学び」を深める学校を目指しています。

大井）「探究」とはどのような学びか。

教育長）自ら問いを見出し、その解決を目指して仲間と協働しながら新たな価値を創造する学びと考えている。

大井）探究の学びを深めることにより、どのような力が養われ、どのような人材が育つのか。

教育長）情報を活用する力や表現する力、他者と協働する力、思考力、判断力。そして課題を発見し、解決する力を養うことで、**変化の激しいこれからの時代を生きる力を身につけた生徒が育つ。**

### 日本一安全安心な信州を目指して！

大井）昨年9月、丸山大輔県議の奥様が何者かに殺害されたが、未だ容疑者の検挙には至っていない。これまで、どのような体制でどのような捜査がなされたか。県民の不安を解消するためにも、1日も早い検挙に向け今後どのような捜査を行っていく方針か。

警察本部長）これまで140人態勢、9月末現在で延べ4万5千人余の捜査員を投入し、鑑識資料や防犯カメラ映像の収集・分析、目撃情報の収集などを行っている。引き続き、県警察の総力を挙げて早期の検挙を図る。

大井）犯人検挙の有力な手がかりが得られていないのは、**主要幹線道路にすら防犯カメラが設置されていないことが大きな要因と捉えている。**県が管理する道路への防犯カメラの設置に向け、「防犯カメラの設置や運用に関わるガイドライン」を、プライバシーの保護に配慮のうえ策定すべきと考える。

県民の命を守るリーダーとして、犯罪を未然に防ぐ「安全安心な信州の確立」に向けた知事の決意を伺う。

知事）社会全体で防犯カメラが増えている状況に鑑み、個人情報保護する観点からもルールを定めることが重要。**防犯カメラの適正な管理運用のための指針について検討し、早期に方向付けをしていきたい。**

引き続き、警察本部とも一体となりながら、日本一安全安心な信州を目指して取組んでいきたい。

## ■ 他の質問項目

・部活動の地域移行について ・民間企業との人事交流について ・地熱発電について ・太陽光パネルのリサイクルについて

### 広域な課題は東信県議で連携を図り、実現へ！

同期の上田市・小県郡区選出の山田英喜県議と千曲市埴科郡区選出の竹内正美県議とは東信の課題解決に向け、これまでも現地調査や意見交換などを重ねて連携してきました。

県の所管する事業は佐久地域だけで解決せず、広域で関わる箇所も多いことから引き続き連携を図りながら共通認識を持ち、県へ伝えていくことで事業推進に努めます。



# JIMIN Nagano

2022  
Autumn



産業観光企業委員会

各種団体との県政懇談会

物価高騰が深刻です。私たち自民党県議団は県や国、政府等に対して多くの要望活動等を行って参りました。県の9月補正予算においても、その成果が随所に反映されております。

県では「長野県価格高騰緊急対策〔第2弾〕」を策定いたしました。

急激な原油価格・物価高騰等により影響を受けている県民や事業者への支援を拡充するとともに、新型コロナウイルス感染症への対応や県民生活の安全・安心の確保、学びの県づくりの推進、G7外務大臣会合の開催準備等に必要補正予算を議会に提出致しました。県議会では各議案を慎重に審査した結果、可決しましたので御報告致します。

**9月補正予算案  
144億4581万7千円を可決**



風間団長代表質問

## 価格高騰緊急対策

長野県価格高騰緊急対策〔第2弾〕の実施

**77億1146万円**

### 生活者への支援

低所得世帯（住民税（所得割）非課税世帯等）の家計負担を軽減するため、1世帯3万円の「生活困窮世帯緊急支援金（仮称）」を支給

「食料支援調整センター（仮称）」を設置し、生活困窮者への安定的な食料支援体制を構築

信州健康ゼロエネ住宅の建築価格高騰分の一部を助成し、良質な住宅の建築を後押し

### 事業継続への支援

地域住民の日常生活に必要な普通公衆浴場の事業継続に向け、燃料費等の高騰分を助成

社会福祉施設・医療機関・私立学校等の安定的なサービスの提供に向け、光熱費等の高騰分を助成

肥料価格高騰緊急対策事業Ⅱ肥料価格の高騰による農家経営への影響を緩和するため、化学肥料の低減に取り組み農業者に対して肥料費の一部を助成。補助対象者は化学肥料の低減に取り組み農業者であり、補助対象経費は肥料購入費の価格高騰分

養魚用飼料、きのこ培地等の価格高騰の影響を受ける農家や養殖業者を支援

インバウンド需要の獲得等に向け、スキー場のサービス向上につながる設備投資等を支援

中小企業融資制度資金の拡充（※既決予算対応）Ⅱ借入れが増加した中小企業者等の返済負担を軽減するため、信用保証付き融資全般を借換えできる経営健全化支援資金（新型コロナウイルス伴走支援型）の貸付限度額を引き上げる。貸付限度額は、設備資金及び運転資金

の合計6千万円のところ、1億円に増額

### エネルギーコストの削減

エネルギーコスト削減促進事業Ⅱ中小企業者等の省エネ・再エネ設備の導入を追加支援。原油・原材料価格の高騰に直面する事業者のエネルギーコストの削減を促進するため、省エネ・再エネ設備の導入に要する経費を助成

トラック運送事業者のエコタイヤ購入を支援し、輸送コストと温室効果ガスの削減を促進

### 県内消費の拡大

信州プレミアム食券発行事業Ⅱ飲食需要の喚起を通じた地域経済の活性化を図るため、飲食店等で利用できるプレミアム付き食券（電子チケット）を発行する。販売価格は1万円。額面は1万2千円（プレミアム率20%）。利用可能店舗は次の要件を満たし、事業に登録した飲食店等

①飲食を提供していること  
②新型コロナウイルス対策推進宣言店であること

冬のアクティビティ利用促進事業Ⅱ冬季における誘客を促進するため、予約サイトで販売するスキーリフト券やアクティビティ商品の割引販売を実施

割引対象者 国内在住者・割引率

①平日割引 25%  
②滞在割引（リフト券限定）50%  
③ファミリー割引（リフト券限定）小中学生 50%  
小中学生の家族

県内在住者 50%、県外在住者 25%  
・実施時期 令和4年12月～令和5年3月（予定）

新型コロナウイルス感染症への対応  
**23億8017万2千円**

宿泊療養施設等の体制強化、高齢者施設等が自主的に行うPCR等検査費用への支援を実施

県民生活の安全・安心の確保  
**41億9905万7千円**

被災した道路・河川・砂防施設、荒廃森林等の迅速な応急対策・復旧工事等を実施  
経年劣化が進行している緊急輸送路や生活路線、堤防等の土木インフラを緊急修繕

学びの県づくりの推進  
**725万8千円**

「信州自然留学（山村留学）推進協議会（仮称）」を設置し、魅力発信や相談体制を強化  
長野県みらい基金と協働し、信州の特色ある学びを行うNPO等の寄付募集を支援

G7外務大臣会合の開催準備  
**1516万円**

官民一体の協議会の設立や会合の準備を行うとともに、本県の魅力を世界へ発信



小学生へ議場説明